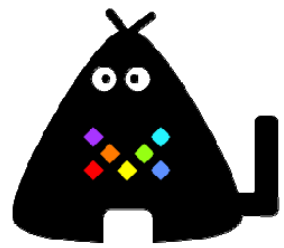


博物館, 図書館, 文書館, 公民館 (MLAK) 東日本大震災 被災・救援情報



saveMLAK

saveMLAK プロジェクト
2011.4.11 始動

saveMLAK

博物館・美術館※、図書館、文書館、公民館
(MLAK) の被災・救援情報サイト

saveMLAKは、東日本大震災で被害を受けた被災地域の文化・歴史を支え、地域の交流・学習・情報拠点としての役割を担ってきた博物館・美術館、図書館、文書館、公民館の被災・救援情報を集め、その情報を共有することを目的としたサイトです。運営は、

<http://savemlak.jp/>

Twitter: @saveMLAK ハッシュタグ#saveMLAK



※博物館・美術館以外にも、科学館、プラネタリウム含む天文施設、動物園、水族館、植物園、記念館、民俗資料館など、広く関係施設を含みます。

専門技能ボランティア募集中

saveMLAK では、被災地への直接・間接の支援にあたる博物館・美術館、図書館、文書館、公民館 (MLAK) の運営に関する専門技能を持つボランティアの登録を受け付けています。趣旨にご賛同いただける方は、「saveMLAK 専門技能ボランティア (プロボノ) 登録フォーム」のページよりご登録ください。積極的なご参画をお待ちしております。

<http://bit.ly/saveMLAKform>

saveMLAK - 博物館・美術館、図書館、文書館、公民館 (MLAK) の被災・救援情報サイト 専門技能ボランティア(プロボノ)登録フォーム

saveMLAK - 博物館・美術館、図書館、文書館、公民館 (MLAK) の被災・救援情報サイト <<http://savemlak.jp/>> では、被災地への直接・間接の支援にあたる博物館・美術館、図書館、文書館、公民館 (MLAK) の運営に関する専門技能を持つボランティアの登録を受け付けています。趣旨にご賛同いただける方は、以下のフォームに記入して、ご登録ください。なお、ご登録にあたっては、以下の注意事項をお読みください。ご登録内容の送信を持って、以下の注意事項にご同意いただいたものとします。

<注意事項>

1. ご登録いただいた内容は、saveMLAKの運営メンバーの担当者間で閲覧されます。ご登録内容を対外的に公開することはありませんが、必要な範囲 (例: 被災地への連絡) で外部の関係者に限定的に開示することがあります。
2. 能力、最適なマッチングを回りますが、ご登録いただいた方すべてに、何らかのボランティアをあっせんするものではありません。
3. 最大限の経済的な支援は務めますが、ボランティアの楽観にあたって、報酬や必要経費 (交通費を含む) を保障するものではありません。

saveMLAK プロジェクト : saveMLAK は、博物館・美術館、図書館、文書館、公民館の関係者や支援者等の有志によって構成される saveMLAK プロジェクトが運営しています。詳しくは saveMLAK サイトの「saveMLAK について」内にある有志一覧をご確認ください。

お問い合わせ先: saveMLAK パブリック・リレーションズ担当: 岡本、山村、北岡

E-mail: pr@savemlak.jp 電話: 070-5467-7032 (岡本)

住所: 神奈川県横浜市中央区相生町 3-61 泰生ビル 2F さくら Works<関内>
アカデミック・リソース・ガイド株式会社内 saveMLAK プロジェクト

